

《文しょうもんだい 9》

文しょうもんだいを やって みよう。こたえを 文しょうの 中から みつけよう。

【れいだい】

つぎの 文しょうを よんで、といに こたえよう。

ヤドカ리는 貝がらの 中で くらして います。ヤドカ리는 カニや エビの なかまですが、からだは かく ありません。そのため、貝がらに 入って からだを まもって います。ヤドカ리는 からだが 大きく なると、あたらしい 貝がらに ひっこしを します。からだといっしょに 貝がらも どんどん 大きいものになって いきます。

(1) ヤドカ리는 なにの なかまですか。二つ みつけて かこう。

(2) ヤドカ리는 からだが 大きく なると、なにを しますか。□に入る ことばを かこう。

を
する

に

【こたえ】

(1) カニ・エビ

(2) あたらしい 貝がらに ひっこしを する

【かいせつ】

文しょうの つぎの ばしょに かかれて います。

ヤドカ리는 貝がらの 中で くらして います。(1) ヤドカ리는 カニや エビの なかまですが、からだは かく ありません。そのため、貝がらに 入って からだを まもって います。(2) ヤドカ리는 からだが 大きく なると、あたらしい 貝がらに ひっこしを します。からだといっしょに 貝がらも どんどん 大きいものになって いきます。

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

タンポポは はるに きいろい 花^{はな}を さかせます。そして、花が かれた あとには、白^{しろ}い わたげが できます。わたげは とおくから 見^みると 一つ^{ひとつ}の まるい ボールのよう^{よう}に 見えません。でも、ほんとうは 小^{ちひ}さい わたげが たくさん あつまって できて いるのです。小^{ちひ}さい わたげが かぜに ふかれて ふわふわと とんで いくのを みなさんも 見た ことが ある のでは ないでしょうか。

わたげの ひとつひとつには、タンポポの たねが ついて います。わたげは、かぜに のつて たねを いろいろな ばしょに はこびます。

(1) わたげは とおくから 見ると、どのよう^{よう}に 見えますか。アから ウから えらぼう。

ア 一つの まるい ボールのよう^{よう}に 見える。
イ 小^{ちひ}さい わたげが はっきり 見える。
ウ ボールが くつついたよう^{よう}に 見える。

(2) わたげは どのよう^{よう}に できて いますか。
☐ に 入^{はい}る ことばを かこう。

わたげが

あつまって

できて いる

(3) わたげは どうやって タンポポの たねを はこびますか。☐ に 入^{はい}る ことばを かこう。

に

たねを はこびます

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

みな子^この かい犬^{いぬ}の チロが ゆくえふめいになつてから 五日^{いつか}が たちました。

みな子が 学校^{がっこう}から かえると、げんかんからチロが げん気^きに とびだして きました。

「チロ。」

みな子は うれしく なつて さけびました。チロを だきしめると、草^{くさ}の においが します。チロの くびわを 見^みると きれいな 花^{はな}が いちりん はさまつて いました。いったい、チロはどこに いつて きたのでしょうか。みな子は なんだか ふしぎな 気もちに なりました。

(1) チロは ゆくえふめいになつてから どのくらいで もどつて きましたか。

(2) みな子は、なぜ うれしく なったのですか。アから エから えらぼう。

ア チロを だきしめると、草の におがしたから

イ チロが ゆくえふめいになつて いたから

ウ くびわに きれいな 花が はさまつて

いたから

エ チロが かえつて きたから

(3) チロを だきしめると、どんな におがしましたか。文しょうの 中^{なか}から みつけてかこう。

の おい

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

タンポポは はるに さく、きいろい 花^{はな}です。花が かれると、白^{しろ}い わたげが できます。これは とおくから 見^みると 一つ^{ひとつ}の まるい ポールのように 見えます。でも ほんとうは、小さい わたげが たくさん あつまって できています。小さい わたげは かぜに ふかれて、

□と とんで いきます。

わたげの ひとつひとつには、タンポポの たねが ついて います。わたげは かぜに のつて、たねを いろいろな ばしょに はこびます。

(1) タンポポは どんな 花ですか。□に 入^{はい}ることばを かこう。

い
花

に
さく、

(2) □に 入る ことばを アから ウから えらぼう。

ア ぱりぱり
イ ごろごろ
ウ ふわふわ

(3) タンポポの たねは なにに ついて いますか。文しょうの 中^{なか}から みつけて かこう。



つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

たけしの かいねこの タマが ゆくえふめいになってから 三日^{みっか}が たちました。

たけしが 学校^{がっこう}から かえると、げんかんからタマが げん気^きに とびだして きました。

「タマ。」

たけしは さけびました。タマを

だきしめると、うみの においが します。タマの くびわを 見^みると きれいな 貝^{かい}がらが一^{ひと}つはさまって いました。もしかしたら、タマは うみへ いったの かもしれせん。

(1) たけしの かいねこの 名^なまえは なんですか。

(2) ☐ に 入^{はい}る ことばを アから ウから えらぼう。

ア うれしく なって
イ かなしく なって
ウ おこって

(3) タマが いった かもしれない ばしよはどこですか。



つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

日本^{にほん}には、四^しきが あります。四^しきとは、はる、なつ、あき、ふゆの 四^{よつ}つの きせつの ことです。はるは あたたく、なつは あつく、あきは ずしく、ふゆは さむいというように、きせつに よって 気^きおんが かわります。でも、日本^{にほん}のような 四^しきがない くにも あります。たとえば、インドネシアと いう くには 一年^{いちねん}じゅう、二十五^{にじゅうご}どを こえる あつい 日^ひがつづきます。また、グリーンランドと いう くには 一年^{いちねん}じゅう ゆきと こおりが じめんをおおって います。

(1) 日本^{にほん}に ある きせつは なんですか。文^{ぶん}しょうの 中^{なか}から 四^{よつ}つ みつけよう。

(2) 一年^{いちねん}じゅう 二十五^{にじゅうご}どを こえる あついくには どこですか。

(3) 一年^{いちねん}じゅう ゆきと こおりが じめんをおおって いる くには どこですか。

--

--



つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

日本^{にほん}には、四^しきが あります。四^{よつ}きとは、はる、なつ、あき、ふゆの 四^{よつ}つの きせつの ことです。はるは あたたく、なつは あつく、あきは すすしく、ふゆは さむいというように、きせつに よつて 気^きおんが かわります。

でも、せかいには、日本のような 四^{よつ}きが なくにも あります。たとえば、グリーンランドという くにでは、一年^{いちねん}じゅう じめんが ゆきと こおりで おおわれて います。また、インドネシアという くにでは、一年じゅう、気おんが 二十五^{にじゅうご}度を こえる あつい 日^ひが つづきます。

(1) 日本には 四つの なにが ありますか。

(2) グリーンランドは どのな くにですか。□
に 入^{はい}る ことばを かこう。

一年じゅう じめんが

と

で おおわれて いる

くに

(3) インドネシアは どのな くにですか。□
入^{はい}る ことばを かこう。

一年じゅう 気おんが

を

こえる

が つづく

くに